



平成27年 5月11日 NO・21

〒311-1114 水戸市塩崎町1016  
TEL029-269-2116 FAX029-269-3160  
Mail tunezumi-j@magokoro.ed.jp  
【ホームページで、カラー版が見られます】

## 生徒会役員と学校長との昼食会実施



2015/5/8

5月8日(金曜日)に、生徒会長、猪股七彩さん、副会長の宮部真美さん、田村秋汰さんと飯島尚之学校長との昼食会が実施された。

前半は、個人的な話題で和気藹々と昼食を楽しみ、後半で、学校全般のよさや課題について懇談した。

### 懇談概要

学校長から、生徒会役員に  
【常澄中のよさは何ですか】

と質問すると、3人の役員さんたちから、以下のような内容の話があった。

『常中のよさは、沢山ありますがその中でも特に強調したいのは、**挨拶**がしっかりできる、という点です。』

『挨拶は人間関係を築く要だととらえています。』

『だから、挨拶だけはどの学校にも負けない、譲らないという強い気持ちをもって、これからも挨拶の励行に取り組んでいきたいと思えます。』

『部活帰りに、友達とか先輩とかと一緒に帰ります。そのとき、地域の人たちとすれ違うことがあります。僕の周りの人は、「こんにちは」「さようなら」と挨拶をすることができます。この点を僕は誇りと感じています。せ

ひ、今後も続けていきたい常中のよさです。』

さらに次のような意見も聞かれた。

『常中の生徒は、**メリハリ**を付けて行動できる生徒がたくさんいます。楽しむときは楽しむことができます。しかし、授業など気持ちを切り替えなければならないときは、しっかりと切り替えることができる生徒たちだと思います。』

『気持ちの切り替えができる、メリハリをつけて行動できるというよさは、ぜひ地域の皆様にも発信していきたいと思えます。』

などの意見が出された。

次に、

【現時点の常中を10点満点で評価すると何点ですか】

と質問すると、3人とも、7点と答えてくれた。

・常中はたくさんのよさをもっているが、細かい点を見てみると、課題はある。

とのことだった。

そこで次の質問をした。

【常澄中の総合点数を、あと1点良くするためには、どこをどのように変えればよいですか】

・3分前着席

・時を守る

・時間ギリギリに駆け込んでいる人がまだいる。

などの意見が出された。

『時を守る、とりわけ3分前着席という点については現在生徒会としても何とかしようと考えて取り組んでいるところです。』

『生徒会が学校自治の中心ですから、まずは生徒会が中心となって全生徒に働きかけようと考えています。』

『お願いのために、施策を現在考え実行しようとしています。』

『さらに、生徒会だけではなく、例えば生活委員さんたちとコラボ企画で何かできないかと働きかけてみることも考えています。』

※昼食会を終えての感想(学校長)

○ 生徒会の役員さんたちが、しっかりと学校全体のことを考えている。

・モノを考える視点として、客観的に現状分析をし、よさと課題を把握している。その上で具体的な手立てを探ろうとしている。論理的な思考方法が身に付いているということがわかり頼もしさを感じた。

○ 挨拶が人間関係の要という考え方に賛成。

・すべての生徒が、人の心に響く挨拶ができる人に育ってほしいと学校長として願っている。挨拶で水戸一番と言われる中学生であってほしい。

○ 『メリハリが誇り』という言葉に感動した。

・何をするときでも(たとえ逆境にあっても)『自ら楽しむ』ことができる人であれ、さらに、『自分だけ楽しければよい』ということではなく、

『自分の周りの人をも明るく照らしているか』と常に顧みる人であれと願っている。メリハリがある姿とは、私のその思いが具現化した姿だ。メリハリが誇りだととらえている常中生たちに、「君たちはすばらしい」と伝えたい。

○ 困難があっても、生徒会を中心に生徒の力を結集して動き、楽しい学校にしていっていただきたい。感謝!